

第48回バトントワリング全国大会 日本バトン協会関東支部推薦要項



主催 日本バトン協会関東支部

主 旨

本要項は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、第48回バトントワーリング全国大会への推薦団体選考の為、定めたものとする。

当支部では、収まらない感染状況を踏まえ、スポーツ庁、各自治体、学校、専門家の指示による感染防止ガイドラインを参考に注意を払い活動をされている団体を応援するとともに演技を行うことを推奨する。

選考日

2020年10月24日（土）、10月25日（日）

コンテストの部（関東予選） 実施規定／学校部門

1. 参加資格 *下記（1）～（4）の要件をひとつでも満たしていない場合は参加不可とする。

（1） 2020年9月1日までに一般社団法人日本バトン協会（以下本部）の小学校・中学校・高等学校・大学の学校区分に団体加盟登録していること。

① 大会には団体加盟登録している団体名、構成員登録名で参加すること。

② 出場者(補欠2名を含む)は、学校団体の在學生で2020年9月1日までに、当該学校団体に構成員登録していること。

（2） 都県協会より推薦されていること。

① 構成・編成は、都県協会と同一であること。

（3） 当支部が定めた期日までに下記の参加手続き書類の提出を終えていること。

① 参加申込書の提出（2020年9月10日）

② 参加費 団体参加費5,000円を納入のこと。個人参加費は無しとする。

③ 出場メンバー登録書の提出（2020年9月10日）

ア. 出場メンバーとは、演技フロアで演技する者であること。

イ. 出場メンバー数は、申請した人数内であること。

④ 演技DVDの提出（2020年10月16日）

⑤ 音楽著作権に関する書類の提出（2020年10月16日）※詳細は別紙参照

（4） 1団体及び構成員登録者の学校部門への参加は1回とする。

2. 構成と編成

*構成及び手具編成は都県大会推薦と同一であること。

【小学校】

（1） 構成

① 単一団体加盟登録の小学校構成

② 複数の団体加盟登録による合同小学校構成

（2） 編成

① 手具編成は、バトン編成／ポンポン編成

② 人数は、4名以上

【中学校】

(1) 構成

- ① 単一団体加盟登録の中学校構成
- ② 複数の団体加盟登録による合同中学校構成

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ポンポン編成
- ② 人数は、4名以上

【高等学校】

(1) 構成

- ① 単一団体加盟登録の高等学校構成
- ② 同一学校法人による中等高等学校の団体加盟登録の学校構成
- ③ 複数の団体加盟登録による合同高等学校構成

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ポンポン編成
- ② 人数は、4名以上

【大学】

(1) 構成

- ① 単一団体加盟登録の大学構成
- ② 複数の団体加盟登録による合同大学構成

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ポンポン編成
- ② 人数は、4名以上

編成における詳細及び定義

《手 具》 バトン・ポンポンを含め演技者個人が容易に携帯でき、自らが用いて演技するもの。

①バトン編成 【小学校】 【中学校】 【高等学校】 【大学】

1人1本のレギュラーバトンを使用のこと。但し、演技において複数本の使用可とする。
器物・特殊効果の使用は不可とする。

②ポンポン編成

【小学校】 【中学校】

1人1組（2個）のポンポンを使用し、ポンポン演技を主とした編成であること。
レギュラーバトンの使用可とする。
器物・特殊効果の使用は不可とする。

【高等学校】 【大学】

1人1組（2個）のポンポンを使用し、ポンポン演技を主とした編成であること。
レギュラーバトンの使用不可とする。
器物・特殊効果の使用は不可とする。

《補 足》

「器 物」とは、バトン・ポンポン・手具・コスチューム類のどれにも属さず、作品の演出効果の為に用いる物を総称したもの。*器物の使用は不可とする。

「特殊効果」とは、乾電池を使用しフラッシュ・ストロボ・各種ライト類（ケミカル類含）等の光の効果を用いたもの全てのもの。*特殊効果の使用は不可とする。

3. 演技

(1) 使用曲

- ① 使用曲は自由とする。但し、国歌及び国歌を編曲された楽曲の使用は不可とする。
- ② 使用曲の長さは以下の通りとする。
 - ア. 小学校・中学校 3分00秒 過分5秒以内とする。
 - イ. 高等学校・大学 3分30秒 過分5秒以内とする。

(2) 演技フロア

- ① 演技フロアは縦25m×横30mを基本とする。
但し、撮影の会場がこの広さでなくても可とする。
- ② 演技フロアでの演技は出場メンバーのみとする。

(3) 入退場

- ① 撮影に関しては、ポーズで始まりポーズで終わる場合、入退場の映像は無くてもよい。
但し、入場時より音が開始する場合、フェイドアウトなど音で退場する場合は入退場場面も録画する。

(4) 審査時間

- ① 審査時間は、使用曲の第1音から最終音までとする。

コンテストの部（関東予選） 実施規定／一般部門

1. 参加資格 *下記(1)～(4)の要件をひとつでも満たしていない場合は参加不可とする。
- (1) 2020年9月1日までに、一般社団法人日本バトン協会（以下本部）の一般区分として団体加盟登録していること。
- ① 大会には団体加盟登録している団体名、構成員登録名で参加すること。
 - ② 出場者(補欠2名を含む)は、2020年9月1日までに、一般団体に構成員登録をしていること。
- (2) 都県協会より推薦されていること。
- ① 構成・編成は、都県協会と同一であること。
- (3) 当支部が定めた期日までに下記の参加手続き書類の提出を終えていること。
- ① 参加申込書の提出（2020年9月10日）
 - ② 参加費 団体参加費5,000円を納入のこと。個人参加費は無しとする。
 - ③ 出場メンバー登録書の提出（2020年9月10日）
 - ア. 出場メンバーとは、演技フロアで演技する者であること。
 - イ. 出場メンバー数は、申請した人数内であること。
 - ④ 演技DVDの提出（2020年10月16日）
 - ⑤ 音楽著作権に関する書類の提出（2020年10月16日）※詳細は別紙参照
- (4) 1団体及び構成員登録者の一般部門への参加は1回とする。

2. 構成と編成

*構成及び編成は都県推薦と同一であること。

【U-12】

(1) 構成

- ① 年齢に区分の無い単一加盟登録の団体で7歳以上12歳以下のみの出場メンバーによる団体
*2021年4月1日までに繰り上がる年齢

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ペップアーツ編成
- ② 人数は、4名以上

【U-15】

(1) 構成

- ① 年齢に区分の無い単一加盟登録の団体で7歳以上15歳以下のみの出場メンバーによる団体
*2021年4月1日までに繰り上がる年齢

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ペップアーツ編成
② 人数は、4名以上

【U-18】

(1) 構成

- ① 年齢に区分の無い単一加盟登録の団体で7歳以上18歳以下のみの出場メンバーによる団体
*2021年4月1日までに繰り上がる年齢

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ペップアーツ編成
② 人数は、4名以上

【OPEN】

(1) 構成

- ① 年齢に区分の無い単一加盟登録の団体で7歳以上の出場メンバーによる団体
*2021年4月1日までに繰り上がる年齢

(2) 編成

- ① 手具編成は、バトン編成／ペップアーツ編成
② 人数は、4名以上

編成における詳細及び器物の定義

【U-12】 【U-15】 【U-18】 【OPEN】

《手 具》 バトン・ポンポンを含め演技者個人が容易に携帯でき、自らが用いて演技するもの。

① バトン編成

1人1本のレギュラーバトンを使用のこと。但し、演技において複数本の使用可とする。
器物・特殊効果の使用は不可とする。

② ペップアーツ編成

2種類以上の手具を使用し、ペップアーツ演技を主とした編成であること。
レギュラーバトンの使用は可とする。但し、ペップアーツ演技を主とした編成であること。
国旗の使用は不可とする。器物・特殊効果の使用は不可とする。

《補 足》

「器 物」とは、バトン・ポンポン・手具・コスチューム類のどれにも属さず、作品の演出効果の為に用いる物を総称したもの。*器物の使用は不可とする。

「特殊効果」とは、乾電池を使用しフラッシュ・ストロボ・各種ライト類（ケミカル類含）等の光の効果を用いたもの全てのもの。*特殊効果の使用は不可とする。

3. 演 技

(1) 使用曲

- ① 使用曲は自由とする。但し、国歌及び国歌を編曲された楽曲の使用は不可とする。
- ② 使用曲の長さは以下の通りとする。
 - ア. U-12・U-15 3分00秒 過分5秒以内とする。
 - イ. U-18・OPEN 3分30秒 過分5秒以内とする。

(2) 演技フロア

- ① 演技フロアは縦25m×横30mを基本とする。
但し、撮影の会場がこの広さでなくても可とする。
- ② 演技フロアでの演技は出場メンバーのみとする。

(3) 入退場

- ① 撮影に関しては、ポーズで始まりポーズで終わる場合、入退場の映像は無くてもよい。
但し、入場時より音が開始する場合、フェイドアウトなど音で退場する場合は入退場場面も録画する。

(4) 審査時間

- ① 審査時間は、使用曲の第1音から最終音までとする。

新型コロナウイルス感染拡大防止対応策用 演技基準／その他 学校部門・一般部門

1. 演技にあたり以下の項目を厳守すること。

(1) 距離

- ① 演技者間の距離は2 m程度確保することを基本とする。
- ② 背中合わせ・横並び・顔の向きが同方向の場合は1 mを目安とする。
- ③ 手をつなぐ、体の一部を触るなどの行為は行わない。

(2) 他の演技者の手具は触らないことを原則とする。

- ① 手具の交換（エクステンジ等）は行わない。
- ② トゥーバトン、スリーバトン等を行わない。
- ③ 演技中、他のメンバーのドロップした手具は拾わない。

2. 提出用DVDについて

(1) 撮影は衣装を着用し、演技の全景が映るようにすること。

※撮影時に必要であればマスクの着用も可とする。

(2) 音楽の第1音から最終音までノーカットのものを提出すること。編集不可。

(3) DVDにコピーする際にはノーマル録画で、どの機材でも再生できる状態で録画すること。

(4) 提出するDVDの表面には団体名・部門・編成・テーマタイトルを記入すること。

(5) 一度提出したDVDの差し替えは認めない。

※このDVDは第48回バトントワーリング全国大会関東支部選考の為のみに使用し、返却はしない。

3. その他

(1) 参加資格の補則

- ① 撮影に要する経費は、参加団体の負担とする。
- ② 納入された参加費は、返却しない。
- ③ 出場メンバーの増減はDVD提出期日まで認める。

(2) 本選考における演技に使用する楽曲の録音編集に関しては、著作権使用法を遵守すること。

- ① 演技曲は版元に使用許諾を行い、その音源使用許諾証明書を提出すること。
- ② 演技曲録画については日本音楽著作権協会より、ビデオグラム録音許諾を受けること。

全国大会推薦について／学校部門・一般部門

1. 審査員長・副審査員長・審査員

(1) 審査員長・副審査員長

- ① 審査員長は1名とし、審査全般の最終確認を行うとともに審査審判を円滑に遂行する。
- ② 副審査員長は2名とし、審査員長を補佐し、審査審判を円滑に遂行する。
- ③ 実施規定の『2. 構成と編成』『3. 演技』を審査する。

(2) 審査員

審査員の人数は3～5名とする。

学校部門【小学校】【中学校】【高等学校】【大学】

一般部門【U-12】【U-15】【U-18】【open】

<バトン編成><ポンポン編成><ペップアーツ編成>

審査員は下記の内容を総合的に審査する。

- ア. 全体的効果
- イ. 作品完成度
- ウ. パフォーマンス

2. 全国大会推薦について

- (1) 全国大会の審査要領・審査基準と関東支部の新型コロナウイルス感染拡大防止対策用演技基準に基づき、全審査員の投票により成績優秀団体を全国大会に推薦する。
- (2) 講評は無しとする。

3. 推薦団体の発表について

- (1) 参加団体にはメールで結果を連絡し、推薦団体はHPに掲載する。
- (2) 推薦団体には推薦状と全国大会の参加書類を郵送する。

本規定の主旨を変更することなく、理事会において加除訂正を行うことができる。

新型コロナウイルス感染拡大防止対応策用

練習における注意事項<参考資料>

日本バトン協会関東支部

- ・ 学校、団体のある都県および市区町村、使用施設のガイドラインに従う。
- ・ 練習前には検温をし、体温・症状の有無等を指導者・責任者に報告する。
- ・ 練習前後にバトン・身体（練習着・シューズ含む）の消毒を徹底する。
- ・ 大きな声で指導や声かけをせず、対面では会話を避ける。
- ・ 手具等を共有しない。
- ・ タオルや飲み物を共有しない。
- ・ 飲食は指定場所以外では行わず、周囲の人と距離をとり、対面を避ける。
- ・ 定期的に換気を行う。
- ・ 体調に変化を感じた場合は速やかに申し出、責任者は保護者等に連絡が取れるようにする。又、その後の報告・連絡事項等を怠らない。
- ・ 練習中、移動中の不要な会話は控える。
- ・ 練習会場において、各自の荷物は2 m程度離して置く。